

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	ビジネススキル	
科目基礎情報							
開設学科	電子・電気科		コース名	電気工学コース		開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト・公式試験問題集/日本能率協会マネジメントセンター						
担当教員情報							
担当教員	渡邊 和之			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
働くために必要なマナー・知識・コミュニケーション方法・書類の書き方などを学び、ビジネスの場で役に立つ能力を身につけ、電気技術者として通用する社会人になる基礎を築くことを目的とする。							
到達目標							
この科目では、一般常識やビジネスマナーを習得し、社会人として通用する力を身に付けると共に、ビジネス能力検定3級の取得を目標とする。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れ、他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。授業中での行動を通じて、学生の「ジェネリックスキル」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。						
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～8回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	働く意味について考える			仕事や働き方を選ぶ基準について理解する			
2回	なりたい自分を創る			自分が大切にしていることが何かを把握する			
3回	学生と社会人の違いを認識する			大学で求められることと社会が必要としていることを理解する			
4回	業種と企業について(1)			人に対するサービスをを中心に業種と企業について理解する			
5回	業種と企業について(2)			事物に対するサービスをを中心に業種と企業について理解する			
6回	職種について(1)			自分の生活との関わりから職種を理解する			
7回	職種について(2)			職業の意味と多様性について理解する			
8回	社会に出てから必要な力を養う(1)			読んで理解する力を養う			